WEB連載 Entertainment・Essay

木村奈保子の音のまにまに

Written By NAHOKO KIMURA

生と死、ぎりぎりの狭間で見つけ出す答えとは？

木村奈保子の音のまにまに｜第20号

コロナパニックで、世界中が被害を受ける日々が続く。
震災や原発など、一部の限定地域を直撃する被害だけでも他人事とは思えない悲劇であるというのに、そこへ、誰の身にも平等に襲いかかるウィルス攻撃が起こった。

いったい、これは何を意味するのか？
映像を見ながら、その恐怖を追体験することで、冷静に人生を考える機会になるのではないか。

この種の疫病映画ジャンルには、脅し系のホラーでＣ級ものもあるので、ちょっと選択に注意が必要だが、「ザ・ペスト 完全版」（原題BLACK DEATH／2001年・ドイツ製作）～完全版180分～は、ジャーナリスティックな視点で見せるシリアスな作品である。

DVD
ザ・ペスト
完全版

かつて絶滅したはずの黒死病が、再び復活する危機が訪れるところから始まる。政府が都市を大々的に封鎖する中、方策を失い、果ては、市民に対して非常な手段を使おうとするのだが……。
一方、ワクチンを開発する対策チームが、命がけで対抗する。

中世の欧州、アジアで広がったペストは、ネズミによって拡散された、と伝えられている。だいたいのペスト映画でも、ネズミが前提になっている。ネズミがペスト菌に感染すると、ネズミの血を吸ったノミに菌がうつり、感染したネズミが死ぬと、宿主を失ったノミは、人間を襲う。そのとき、菌が人間の血管に侵入するというわけだ。
最近は、ペスト菌が実はネズミ由来ではなかった、という学者の新説もあるらしいが、映画ではあくまでネズミ説で展開する。

本作で最も興味深いテーマは、真実を隠蔽し、人民を見殺しにしようと目論む政府の陰謀である。まさに、昨今の光景にダブるようなシーンの連続で、怒りを共有できるはずだ。

次に「バード・インフェルノ 死鳥菌」2006年・米ニュージーランド（原題 FATAL CONTACT:BIRD FLU IN AMERICA）は、鳥インフルエンザが中国で発生し、感染病の専門医が報告を受けるも手遅れで、ひとりの男性がアメリカに菌を持ち込んでしまった。そんなところから始まる。

全世界感染
バード・インフェルノ
死鳥菌

広がる感染と同時に、街は閉鎖され、食料は奪い合いとなる。
逼迫した医療現場の看護師、初の感染者家族などの話がリアルに映し出され、みるみる世界中に感染パニックが広がっていく。
まるで現在のコロナパニックに重ねられて、ひたすら恐ろしいが、いまやお化け映画の脅しではなく、現実と重なるから落ち着いて観たい。

昨今のコロナ禍については、医療従事者から一般人まで、いまやその怖さは十分感じとっていると言えるのかもしれないが、他人事のようにのんびりと構えている政治家らの顔つき、対処法を見ていると、鈍感なのか無責任なのか、不思議で仕方ない。
たとえ、どんなにめいっぱい動いていても、焦りで悲壮感がいっぱいになっているのが今の状況だと思うが、自ら「よくやっています感」を吹聴する言動は、「責められたくない感」にしか見えず、「安心感を与える目的」には決して見えないから、情けなく、腹立たしい。

話を戻すと、 本作は、ジョーン・キューザックファミリーの姉、アン・キューザックが主演し、監督もリチャード・ピアース（「ノーマーシー」、「カントリー」）とメジャー系で、いわゆる安っぽいホラータッチではなく、共感できると思うが、ラストシーンは賛否があるだろう……。

そして、ペスト菌といえば、巨匠イングマール・ベルイマン監督による「第七の封印」（57年、スウェーデン）が最も格調高い芸術作品。本作が代表作といえる主演の騎士役、マックス・フォンシドーが、なんと、今年の3月に死去したばかり。
本作は、ペストが蔓延する中世ヨーロッパが舞台。十字軍の遠征から、むなしく帰還した騎士が主人公の物語。
騎士は、自分の後を死神が追ってきていることに気づく。死を宣告された騎士は、死神に対して、チェスで勝負をつけようと命に懸けて申し出るのだが……。

INGMAR BERGMAN
Det sjunde inseglet
第七の封印

かくも死神と対峙しながら、騎士は妻の待つ城に向かう道すがら、さまざまな人々に会う。
疫病のせいで家族を失った少女、犯罪者になった聖職者、女房に駆け落ちされた鍛冶屋、火あぶりにされる魔女、貧しい旅芸人の一家……騎士は、やがてそのうちの数人を仲間に入れて、旅を共にする。

死神との勝負は、いつ終わるのか？
生と死のぎりぎりの狭間で、最後に答えを見つけ出すシーンがなんとも美しく、救いがある。
ジャーナリスティックなリアル映像とは対照的に、哲学的なテーマを扱うアート作品。第10回カンヌ国際映画祭で審査員特別賞を受賞。2013年、デジタルリマスター版でリバイバル公開した。

さて我々の世代は、ほぼやりつくした感があるため、もはや死神とチェスをしながら生きながらえているようなもので、こうした時期の自己問答は、それなりに意義深い。
ただ同時に、若者たちに何が残せるのか？
どんな状態で次の世代にバトンタッチできるのかを考えると、この状況では、あまりにも不安だ。

木村奈保子
作家、映画評論家、映像制作者、映画音楽コンサートプロデューサー
NAHOKバッグデザイナー、ヒーローインターナショナル株式会社代表取締役
www.kimuranahoko.com

NAHOK Information

WATER PROOF
Shock Protect

木村奈保子さんがプロデュースする“NAHOK”は、欧州製特殊ファブリックによる「防水」「温度調整」「衝撃吸収」機能の楽器ケースで、世界第一線の演奏家から愛好家まで広く愛用されています。
Made in Japan / Fabric from Germany
問合せ＆詳細はNAHOK公式サイトへ

PRODUCTS

軽量リュック「Helden/wf」

フルート、オーボエ、クラリネットなどシングルケースに入れたまま、ほかのものも一緒に、ざっくりと入れられる軽量バックパックスタイル。
NAHOKボストンバッグと同じような仕様で、1枚仕立てにより、軽いです。
内側に起毛素材による仕切りポケットがひとつあり、ハードケースをそのまま収納することもできます。
B4譜面ファイルから、シングルケース、小物までがっつり放り込める、大ぶりの防水リュックサックです。
止水ファスナーで全面を覆っているため、左右どこからも雨が漏れません。

ハンドメイドスネアドラムケースbigger size「Great Gatsby 2」

ドイツ製防水生地直輸入。NAHOKのデザインはエレガントに、それでいて強度はどこまでも強いものを目指し、手間暇、コストをかけています。
最近はサイズを大きくしてデザインに凝り、ハンドメイドで工業用の特厚ファスナーとベルト用に強力ビスを使用。丁寧に製作しました自慢の逸品です。

>>BACK NUMBER
第13回：ブルーノートのレジェンドたちに感じる「アーチスト・ファースト」
第14回：「レッドドラゴン」VS「ジョーカー」
第15回：ロバート・デ・ニーロの集大成「アイリッシュマン」
第16回：アートと社会問題……2020年の幕開けに
第17回：「楽器箱」と正義と…
第18回：身近に迫る現実社会の悪――“感染列島”の行方やいかに？
第19回：ウィルスよりも怖いのは……

■関連キーワード・アーティスト：
木村奈保子

Facebook Messenger Twitter LINE Evernote 印刷

<前の記事
ウィルスよりも怖いのは……

次の記事>
芸術、文化は何を語り継ぐ？

｜関連記事｜
MeTooの土壌、日本では？｜木村奈保子の音のまにまに｜第2号
女性の告発に、なぜ目をつぶるのか｜木村奈保子の音のまにまに｜第9号
知るべきすべては音楽の中に――楽器を通して自分を表現する｜木村奈保子の音のまにまに｜第7号
ヒロイックな女たち｜木村奈保子の音のまにまに｜第5号
エリック・クラプトン～サウンドとからむ生きざまの物語～｜木村奈保子の音のまにまに｜第3号
看板ではなく感性で聴くことから文化が高まる｜木村奈保子の音のまにまに｜第8号
思いあふれて……掘り下げて深める音楽愛｜木村奈保子の音のまにまに｜第10号
平昌オリンピックと音楽｜木村奈保子の音のまにまに｜第1号

アーティストの言葉に触れよう BackNumber
Cover Story

ALSO ONLINE FLUTE GOODS

Flute Concert Guide
フルートのコンサート情報をお届けします。

PDF Download
アルソ出版 発刊楽譜 PDF ダウンロード販売 スタート！

THE FLUTE お知らせ
THE FLUTE vol.175
THE FLUTE｜バックナンバー
FLUTE CLUB入会・更新はこちら
フルート楽譜一覧
ENTRY 投稿・応募
>> THE FLUTE アンケート一覧へ

カワイなら もっと ずっと 楽しい！ KAWAI Music School レプレ新宿
Brand guide メトロノームと上手に付き合うと楽器がうまくなる あなたに合った練習アイテムがみつけよう→ KORG KDM-3
クラシック音楽の新たな魅力を体験してみませんか？ 語らう 鑑賞する 知り合う 演奏する 出演者 ライター 大募集

オリビアを聴き… SOUNDCLOUD
オリビアを聴きながら｜杏里 ▶1K
悲しくてやりきれない｜村上ゆき ▶583
赤いスイートピー｜松田聖子 ▶658
若者たち｜森山直太朗 ▶456
未来予想図II｜DreamsComeTrue ▶464
夢をあきらめないで｜岡村孝子 ▶604
恋はみずいろ｜L'amour est bleu ▶457
ロビンソン｜スピッツ ▶668
君の瞳に恋してる｜Can't Take… ▶610
PIECE OF MY WISH｜今井美樹 ▶498
Hello, Again～昔からある場所～… ▶859
Can You Celebrate?｜安室奈美恵 ▶1.9K
負けないで｜ZARD ▶801
夜空ノムコウ｜SMAP ▶599
ALSOonline フルート楽譜音源
Cookie policy

多久潤一朗の 先生と生徒 友だちどうし 2人でつくる！ フルートデュオ ア・ラ・カルト 楽譜の特殊奏法を解説！ FLUTE DUO À LA CARTE

The Flute ザ・フルート このページに「いいね！」 2,487
The Flute ザ・フルート 3時間前
ASAHI.COM｜作成: 朝日新聞（THE ASA…
大学で「対面授業」再開、感染…
小中高校で授業が再開される中、大…
16 コメントする 4
The Flute ザ・フルート 日曜日

HOT VIEW
今話題の人気記事
MUSIC 芸術、文化は何を語り継ぐ？
ARTIST 第12回 インタビュー編「梶原一紘とレコード」
ARTIST File:13｜練習が失敗!? 個人編
MUSIC 音程、音量……名コンビのためのコツ
ARTIST 作品の世界が見えてくるような演奏を求めて 上野由恵
GEAR お気に入りのアルトに出会う アルトフルート図鑑
ARTIST 第6回 インタビュー編「上野由恵と絵画」
ARTIST 酒井麻生代のJAZZ店探訪記｜第1回
ARTIST 石井希衣の教えて！コンテスタント 第1回｜瀧本実里
LESSON フルートを知ろう

© COPYRIGHT ALSO PUBLISHING CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.